

現場データから、 物流の意思決定へ

Real World AIで支える、判断・実装につながる物流DX

LocationMind株式会社 岸本有之



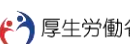
LocationMind

We Help Your When, Where And Why

LocationMindとは

地理空間データとAIで「いつ・どこで・なぜ動くのか」を解く会社

東京大学発・地理空間情報テクノロジーのスタートアップ

✓ 会社概要 会社名 LocationMind株式会社 設立 2019年2月 従業員 100名超 修士・博士インターン30名 取引銀行 三井住友銀行、みずほ銀行 監査法人 E&Y新日本 法律事務所 西村あさひ法律事務所	✓ 東京大学 最大規模の研究室が 丸ごとベンチャーに (柴崎亮介研究室)  東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO  Csis 東京大学 空間情報科学 研究センター	✓ 創業6年 累積調達額67億円  東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO  MRI 三菱総合研究所  HINO  marimo holdings  MIYAKO CAPITAL  HULIC  神姫バス  MIZUHO  みずほキャピタル  株式会社 吉 銘  ZENRIN  ATZUSA SEKKO
✓ 位置情報AI／衛星 セキュリティ事業を展開  	✓ 空間情報科学領域の トップランナー集団  	✓ 主要顧客  NEXCO  JR東日本  NEC  ATZUSA SEKKO  docomo  HINO  HULIC  Live Board  MRI 三菱総合研究所  Deloitte  NIPPON KOEI  accenture  MLIT 国土交通省  内閣官房  環境省 環境省  厚生労働省 厚生労働省  METI 経済産業省  NEDO 新エネルギー開発機構  MEXT 文部科学省  ADB アジア開発銀行  WORLD BANK GROUP

01 位置データ等の分析・モデル化

人・モノ・車の動きを、場所・時間・意味で読み解く

02 物流・モビリティ領域への適用

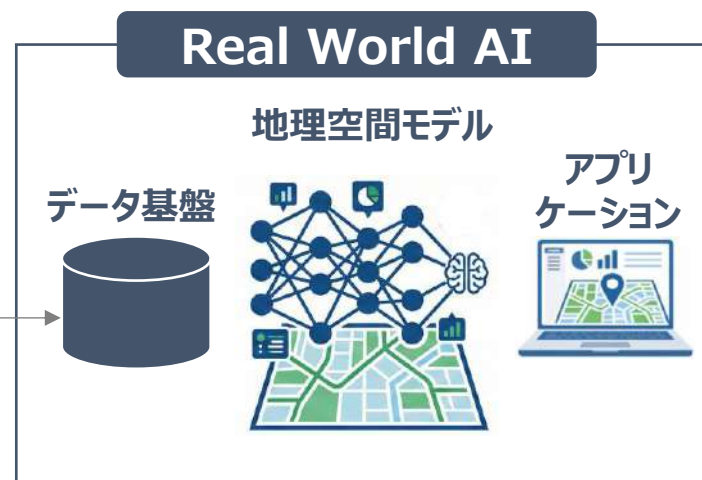
現場データを、業務判断に使える形へ変える

地理空間データとAIで、
人・モノ・車の動きを読み解き、
物流の拠点・ルート・脱炭素の
意思決定を支援します。

LocationMindが実現する「Real World AI」

実世界データを、物流の意思決定に変えるAI

Real Worldに関する様々なデータ



文章や画像だけでなく、車両・拠点・道路・需要などの「現実世界データ」を扱い、判断・意思決定の材料にする

共同配送・ルート最適化に必要な“判断材料”をつくる

物流データPF／地理空間統合レイヤーとして、候補抽出・データ整備・効果検証を支援



どの荷主・拠点・ルートを組み合わせるべきか、データに基づいて見極める

事例のご紹介

現場データから、共同配送・拠点再編・脱炭素の実装判断へ

事例 1

拠点立地最適化（EV充電器立地推薦）

EV充電器立地推薦

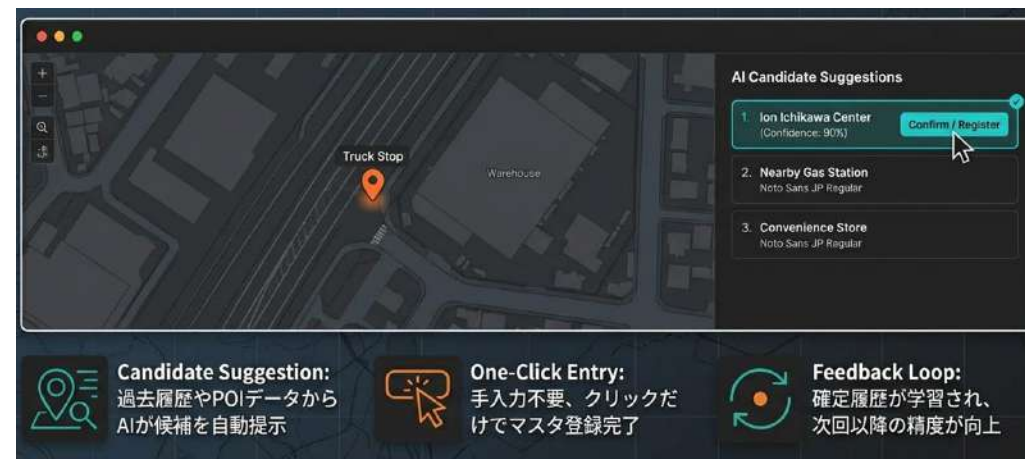
xZET Charge結果イメージ



車両ビッグデータから需要を推定
既存施設・候補地情報と重ね、空白地帯を抽出
投資回収・運用観点で候補地をスコアリング

事例 2

拠点名・ルート推薦サービス



表記揺れ・位置ズレを補正
拠点アノテーション・ルート候補抽出を支援
人の判断を活かした意思決定につなげる

皆様と、共同配送・積載率向上・拠点立地最適化・ルート再編・脱炭素に関する共創を進めたいと考えています。

現場データから、物流の意思決定へ

LocationMindは、
位置情報・車両動態・拠点・道路・外部データ
を組み合わせ、
物流現場の状態を可視化し、共同配送・ルート再編、
拠点立地最適化、脱炭素施策の実装判断を支援します。



LocationMind

Knowing the People is Knowing the Market

TDBC Forumをご視聴の皆様、物流関係者の皆様と連携し、共同配送・積載率向上・拠点立地最適化・ルート再編・脱炭素に関する共創を進めてまいります。

<https://locationmind.com/#contact-us>